

令和3年9月1日 資料No.4  
建設常任委員会

都市計画課

赤坂二・六丁目地区地区計画の決定（案）について

# 赤坂二・六丁目地区の街づくりについて

## 1 計画地の位置・地区の概要

本地区は、赤坂通りに面し、東京メトロ赤坂駅の駅前に位置する交通利便性の高い地区です。また、本地区周辺は劇場等の都市型観光資源が立地した港区の主要な観光エリアであり、港区内外の主要な観光エリアと連携した広域的観光軸を形成しています。

一方、赤坂駅は駅構内が狭く、歩行空間が不足するとともに、本地区が位置する駅南側へのバリアフリー動線が確保されていません。また、地区内道路における交通混雑、歩行空間及び滞留空間の不足、駅周辺の放置自転車等が課題となっており、自動車、自転車、歩行者それぞれの安全性・快適性の向上が求められています。

このような背景を踏まえ、駅とまちを一体的につなぐ開放性にぎわいを備えた駅前空間の創出、ゆとりあるオープンスペースの整備、防災対応力の向上を図るとともに、多様な交通機能の導入による駅を中心とした交通結節拠点の形成を図ります。また、沿道と一体となった魅力的な歩行空間を創出し、歩行者の安全性・快適性の向上を図るとともに、国際化にも対応した、高機能で高質な交流が行われる業務、商業、文化、交流、宿泊等の多様な都市機能を集積し、国際性・文化性豊かな魅力ある複合市街地の形成を図ります。

### 【位置図】



出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.ssi.go.jp/kiban/index.html) ※基盤情報を加工して作成

## 2 今後のスケジュール (予定)

今後は、国家戦略特別区域法に基づく区域計画に国家戦略都市計画建築物等整備事業に関する事項として都市計画の内容を定めます。

- 令和 3年度 区域計画の認定  
(都市再生特別地区、地区計画、都市計画駐車場)
- 令和 4年度 事業着手
- 令和 10年度 建築物しゅん工
- 令和 13年度 事業完了

## 3 整備する主な公共施設等

### 【配置図】

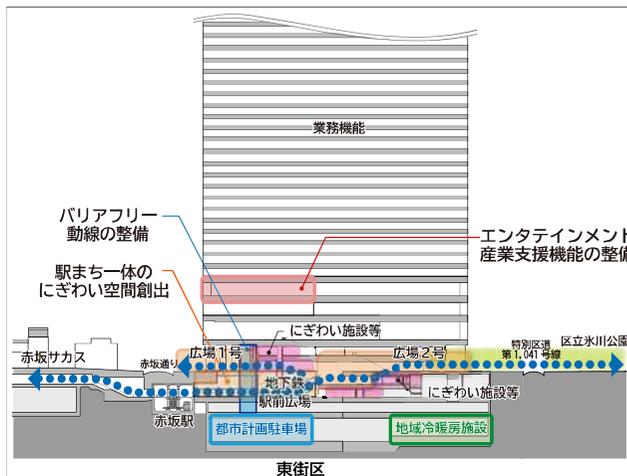


出典：国土地理院ウェブサイト (https://www.ssi.go.jp/kiban/index.html) ※基盤情報を加工して作成

## 4 施設建築物の概要 (予定)

区域面積	約 1.7 ha		
街区	合計	東街区	西街区
敷地面積	約 14,200 m <sup>2</sup>	約 8,800 m <sup>2</sup>	約 5,400 m <sup>2</sup>
延べ面積 (容積対象床面積)	約 210,000 m <sup>2</sup> (約 170,200 m <sup>2</sup> )	約 170,000 m <sup>2</sup> (約 139,200 m <sup>2</sup> )	約 40,000 m <sup>2</sup> (約 31,000 m <sup>2</sup> )
高さの最高限度	—	230 m	110 m
主要用途	—	事務所、店舗、産業支援施設、駐車場	劇場、ホール、宿泊施設、店舗、駐車場
階数/高さ	—	地上 41 階、地下 4 階/約 230 m	地上 19 階、地下 3 階/約 110 m

### 【A-A' 断面イメージ図】



### 【計画建物の外観イメージ (北西側から望む)】



### 【地下鉄駅前広場のイメージ図】

